	損益外減価償却累計額	38,791,082	5,535,905	107,111	44,219,876	特定資産の除却
	損益外減損損失累計額	24,122	921	22,848	2,194	減損処理及び減損を認識した資産の除却
	損益外利息費用累計額	—	23,199	—	23,199	時の経過による調整
	差　引　計	9,336,804	4,350,574	1,092,958	12,594,420	

（注１）　資本剰余金の当期増加額について、国立大学財務・経営センターからの受入相応額を（　）書きで内書表示しております。
（注２）　当期増加額は内訳区分の変更に伴うものであります。
（注３）　当期減少額のうち、内訳区分の変更に伴うものは1,026,502千円、特定資産及び非償却資産の除却によるものは196,417千円であります。

14．積立金等の明細及び目的積立金の取崩しの明細

14－１　積立金の明細

（単位：千円）

区　分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘　要
積立金（準用通則法第44条第１項に基づく積立金）	19,862,202	6,969,446	26,831,648	—	（注１） （注２）
（教育研究等の質の向上及び組織運営の改善）目的積立金（準用通則法第44条第３項に基づく積立金）	313,263	—	313,263	—	（注３）
旧法人承継積立金	5,427	—	5,427	—	（注３）
前中期目標期間繰越積立金	—	24,093,268	313,263	23,780,004	（注４） （注５）
計	20,180,893	31,062,715	27,463,603	23,780,004	

（注１）　当期増加額の内訳は以下のとおりです。
⑴　前期末当期未処分利益から積み立てられたもの　6,650,755千円
⑵　前期末の目的積立金及び旧法人承継積立金から振り替えられたもの　318,690千円
（注２）　当期減少額の内訳は以下のとおりです。
⑴　今中期目標期間の業務の財源及び固定資産の見合い等として繰り越しの承認をうけ、前中期目標期間繰越積立金へ振り替えたもの　24,093,268千円
⑵　国庫へ納付したもの　2,738,380千円
（注３）　当期減少額は、（注１）⑵によるものです。
（注４）　当期増加額は、（注２）⑴によるものです。
（注５）　当期減少額は、業務の財源として使用したことによるものです。

14－２　目的積立金の取崩しの明細

（単位：千円）

区　分		金　額	摘　要
前中期目標期間繰越積立金取崩額	前中期目標期間繰越積立金	7,309	費用の発生
	計	7,309	
その他	（教育研究等の質の向上及び組織運営の改善）目的積立金	313,263	第一期中期目標期間終了後の積立金への振替
	旧法人承継積立金	5,427	第一期中期目標期間終了後の積立金への振替
	前中期目標期間繰越積立金	305,953	資産の取得
	計	624,644	
合　計		631,954	

15．業務費及び一般管理費の明細

（単位：千円）

業務費	
教育経費	
消耗品費	660,726
備品費	228,109
印刷製本費	184,196
図書費	198,599
水道光熱費	308,706
旅費交通費	442,974
通信運搬費	24,853
賃借料	163,042
車両燃料費	30
福利厚生費	18,098
保守管理委託費	283,451
修繕費	155,877
損害保険料	3,994
広告宣伝費	18,300
行事費	50,262
諸会費	24,299
会議費	18,419
報酬・委託・手数料	558,370
奨学費	869,603
減価償却費	521,939
貸倒損失	12,337
徴収不能引当金繰入額	939